

2023~2024

国際ロータリー第 2730 地区



CREATE HOPE
in the WORLD

RI テーマ
世界に希望を
生み出そう

週報 佐土原ロータリークラブ

会長： 梶田 直樹 副会長： 小牧 義隆 RI2730 地区ガバナー 池ノ上 克
 幹事： 福島 城史 会計： 内村 壮祐 中部グループガバナー補佐 長嶺 貴臣
 事務局： 押川 有里 会報委員： RI 会長テーマ 世界に希望を生み出そう
 例会場： コンベンションセンター 2730 地区スローガン 「平和を求め、希望あふれる、
 明るいロータリーライフを進めよう」
 例会場住所： 宮崎市大字塩路浜山 例会場 TEL : 0985-21-1133 ・ FAX 0985-21-1144
 事務局住所： 宮崎市神宮東 2 丁目 6-26 TEL 0985-72-7600 FAX 0985-72-7600

第 1664 回例会 令和 6 年 2 月 21 日(水)

今日のプログラム

1. 点 鐘
2. ロータリーソング 『我らの生業』
3. 4 つのテスト
4. 会長の時間 梶田直樹 君
4. 幹事報告 福島城史 君
5. 出席報告 出席委員会
6. 委員会報告 ハッピーBOX披露
8. 外部卓話
9. SAA 次週例会案内

第 1663 回例会記録 令和 6 年 2 月 7 日 (水)

■会長の時間



皆様
 本日は、今週日曜日に開催された『IM: インターシティミーティング』についてお話ししたいと思います。

まず、IM: インターシティミーティングとは？都市連合会のコト？都市連合会とは・・・近隣都市数クラブが集まってロータリー情報及び教育の手段として、研究・討議する会合。

ガバナーから任命されたリーダーが司会をし、参加クラブより提出された事項について意見を出し合い、討論し、経験豊かなロータリアンのカウンセラーが助言をし、最後の全体討論会では、ガバナーから選ばれたゼネラル・リーダーが概評する。

討論の主な内容は、5 大奉仕部門をカバーしつつ、ロータリーの特徴やプログラムを検討する。

日曜日にあった IM は、近隣都市数クラブ→宮崎中部グループ。ガバナーから任命されたリーダー→ガバナー補佐 (北ロータリークラブの長嶺様) 主催のミーティングとなります。

内容としましては、長嶺ガバナー補佐が 2730 地区の『米山記念奨学会部門』の部門長であることから、米山奨学金についての説明があり、その後に米山奨学生であった米山学友と親善大使の講話がありま

した。

米山奨学会のことを説明すると、日本に留学されている留学生の為に奨学金制度で、設立から 71 年目を迎えており、現在までに全国で 23,600 名以上の受入を行っており、2730 地区では 300 名以上になります。佐土原ロータリーでも過去〇名 宮大の留学生をお世話クラブとして受け入れております。米山奨学会は民間の奨学金としては学生の支援人数、全国一の奨学会となっている。

留学生を支援するというのが目的ではありますが、留学生は日本で学んで、自国に戻って活躍したり、日本に留まって活躍するということになりませんが、その後ロータリアンになられて、会長や地区ガバナーなどで活躍される方も多くいらっしゃるということです。

留学生時代に支援することで、将来のロータリアンに繋がるということも言えるということでした。さて、講話の一人目はインドネシア出身のナターシャさんという女性で、鹿児島大学に留学されており、現在は国に戻って小児科医として活躍されているという方でした。

インドネシアには多くの若者が学びたいという意思があるが、資金などの問題で十分に学べる環境でない。そのような中で米山奨学金は素晴らしいサポートである。

現在は、インドネシアで小児科という立場で、子供を病気などから守っている。

その立場の代表として、G20 (G7 に参加する 7 か国、EU および新興国 12 か国の計 20 の国々と地域から成る国際会議) の場で、子供のメンタルヘルスに関して直接的に話し合う場に参加出来たり活躍している。その基盤を作ることができたのは留学した鹿児島大学の時代があったから。大変感謝しているという内容。

2 人目はスリランカ出身のスマンさん (ニックネーム) の講話でした。

スマンさんは宗教人として、2019 年に日本で NPO を設立して、経済的なサポートが必要な家庭に生活必需品の支援やコロナによるオンライン授業に対応できない子供へパソコンの寄付を行う支援をさ

れている。また、子供に世界平和を目指す活動として、シンハラ語、日本語、ヒンディー語、英語を活用してスリランカ、インド、ネパール、ウクライナの子供たちにオンラインで日本語や日本の文化を教える教室を運営しているということでした。このお二人の話の共通は、子供たちに平和や安心して暮らせる生活を支援しており、この二人のキャリアを作ったのは米山奨学金も関係しており、これからもロータリーは世界中の子供たちを米山奨学金という形でサポートしているということを感じました。

■幹事報告 福島城史君



川内 RC の 70 周年記念式典の案内が来ています。参加希望の方は幹事まで連絡ください。本日、例会後理事会を開催します。

■イザベラに贈呈と近況報告



太田忍会員の卓話

自分がロータリーに入会して 20 数年生かしました。入会していろいろな方と知合いになり本当に良かったと思います。仕事もいろいろと変えてきましたが、儲けようと思わないことが、儲けることの秘訣のような気が

がします

■出席報告



本日の出席率
17/25 68%
近頃欠席が多いようです、出席に励みましょう。

■ハッピーボックス披露



宮原健樹君、榎田直樹君
内村壮祐君

おめでとうございます。



■委員会報告 吉田康一郎



歯車会の案内です。
3月3日
高鍋、西都、佐土原
合同コンペを開催
します。久しぶりの
開催で参加をよろ
しくお願いします。

■財団 藤堂孝一

2月10日土曜日 都城メインホテルで地区補助金震災買いが開催されます。

■会員卓話 太田 忍君

